事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

1 事業有等の概要													
氏名又は名称						間技術	开工業株式会	<u></u> 社					
代表者名	氏	:名		吉同	岡 英夫		役職名	代表取約	帝役社長				
主たる事務所 の所在地					長野県	小諸市	方字耳取字	牛原450					
主たる事業	大约	分類					E 製造業	46					
の分類	中分	分類			:	3 1 ‡	谕送用機械器	具製造業					
主たる事業の概要	自動	車デ	ィスクブレーキの製造										
		条例	例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者										
制度に該当する		条例	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者										
要件		条例	条例第12条第1項第2号に該当する事業者										
		上記	上記以外(任意提出)の事業者										
		基準	生年度実績	最終	条年度の目標	第一	一年度報告	第二年度報告	第三年度報告				
原油換算エネル ギー使用量	kl		8, 218		7, 913								
エネルギー起源二酸 化炭素排出量	t- CO ₂		23, 493										
調整後 排出量	t- CO ₂		23, 493		20, 637								
その他ガス 排出量合計	t- CO ₂		1										
自動車の台数	台		6	6									
自動車からの 排気ガス合計	t- CO ₂		4										
2 基準年度、	計画	期間	及び報告対	†象年	三度								
基準年度		2022	年度		計画期間	ill i	2023 年	度~ 2025 年	度				

基準年度	2022	年度	計画期間	2023	年度~	2025	年度
報告対象		年度					

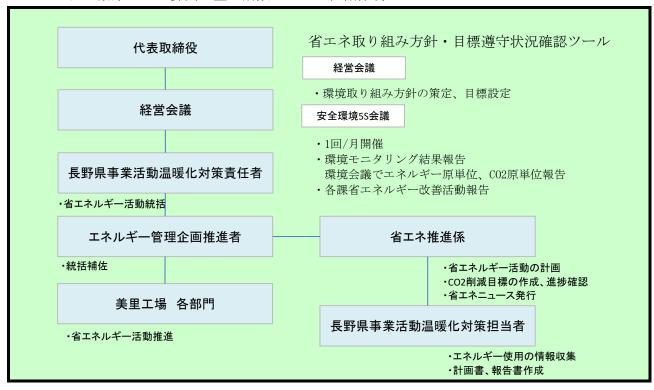
3 計画書(報告書)の公表方法等

ホームページ	閲覧可能な場所:浅間技研工業㈱美里工場	保全課省エネ推進係
印刷物の閲覧	関 見 可 能 は 場 別 に 表 同 表 例 に 表 同 表 例 に 表 に 表 に ま に 表 に ま に ま に ま に ま に ま に ま	体主味有一个推進係
その他	周元で1月・シッソ エエッリ	

4 温室効果ガスの排出の量の削減のための基本方針

として下記の行動指針 【行動指針】 1. 当社は自動車部品の系・水質系への環境影響 2. その生産活動の中で 3. 環境改善の目的・目 4. この環境方針を文書	【基本理念】 当社は地球環境の保全を重要課題とする社会の一員として、企業活動を通じ、人の健康と地球環境の保全に積極的に寄与します。その活動において先進性を維持することを目標 として下記の行動指針を定め、その達成に努めます。											
2050ゼロカー	ボンに	に向けれ	を中長期	期的な	目標等	•						
目標等の有無	有	目標	年度	2030、	2050	年度	削減目標	温室効果ガス排出量 2030年度42.7%削減(2018年度比) 2050年度実質ゼロ				
・太陽光発電を50KW設置する。 ・2025年度より毎年、前年度エネルギー使用量3%相当の非化石証書を購入する。 ・2027年度までにキュポラの非化石燃料への置換、電気炉化を検討する。												
イニシアチブ 参画状況		SBT		RE100		再エネ RE Ac	×100宣言 tion		その他			

5の1 温室効果ガスの排出の量の削減のための組織体制



5の2 温室効果ガスの排出の量の削減のための会議体等の名称及び開催頻度

- ・省エネパトロール、省エネニュース発行(2回/年)
- ·安全環境5S会議、実績報告会(1回/月)
- ・CO2削減進捗状況を全従業員へ周知(1回/月)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

6の1 エネル	ルギー起源二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績								
基 準 年 度	基準排出量	23, 493	t-CO ₂	生産量	20. 01	単位 チトン			
2022 年度	調整後排出量	23, 493	t-CO ₂	基準原単位	1, 174. 06	t-CO ₂ / チトン			
目標年度	目標排出量 (調整後排出量)	20, 637	t-CO ₂	目標原単位	1, 064. 57	t-CO ₂ / チトン			
2025 年度	目標削減率	12. 15	%	目標削減率	9. 33	%			
目標設定に 関する説明	3年間で9.3%削減る	を目標に掲げ、	設備稼	働率の改善、待権	後電力の削減	えを行う。			
第一年度	排出量		t-CO ₂	生産量		単位			
<i>AV</i> 1/2	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /			
2023 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%			
2020 +/2	削減率		%						
排出量等の 増減理由									
第二年度	排出量		t-CO ₂	生産量		単位			
<i>M</i> —+/X	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /			
2024 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%			
2024 平反	削減率		%						
排出量等の 増減理由									
第三年度	排出量		t-CO ₂	生産量		単位			
<i>M</i> _+/X	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /			
2025 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%			
2020 干皮	削減率		%						
目標の達成状 況及び排出量 の増減理由									

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出の量の削減に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	1	t-CO ₂	腓出の量の削減に係る ┃ ┃	単位
2022 年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位	t-CO ₂ /
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位	t-CO ₂ /
2025 年度	目標削減率		%	目標削減率	%
目標設定に 関する説明					
第一年度	排出量		t-CO ₂		単位
<i>AV</i> 172	削減率		%	原単位	t-CO ₂ /
2023 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率	%
2020 中/文	削減率		%		
排出量等の 増減理由					
第二年度	排出量		t-CO ₂		単位
州一 十尺	削減率		%	原単位	t-CO ₂ /
2024 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率	%
2024	削減率		%		
排出量等の 増減理由					
第三年度	排出量		t-CO ₂		単位
为一 十戌	削減率		%	原単位	t-CO ₂ /
2025 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率	%
2020 十度	削減率		%		
目標の達成状 況及び排出量 の増減理由					

6の3 自動車	この使用に伴う二酸化	と炭素の排出の量の削減に係る目標及び	実績
基 準 年 度	基準排出量	4 t-CO ₂	単位
2022 年度	調整後排出量	基準原単位	t-CO ₂ /
目 標 年 度	目標排出量	t-CO ₂ 目標原単位	t-CO ₂ /
2025 年度	目標削減率	% 目標削減率	%
目標設定に関する説明			
第一年度	排出量	t-CO ₂	単位
为 干及	調整後排出量	原単位	t-CO ₂ /
2023 年度	削減率	% 原単位削減率	%
排出量等の 増減理由			
第二年度	排出量	t-CO ₂	単位
ガー十尺	調整後排出量	原単位	t-CO ₂ /
2024 年度	削減率	% 原単位削減率	%
排出量等の 増減理由			
第三年度	排出量	t-CO ₂	単位
为 二十/文	調整後排出量	原単位	t-CO ₂ /
2025 年度	削減率	% 原単位削減率	%
目標の達成状 況及び排出量 の増減理由			

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I ~ II	I -1	燃料使用量等の定 期的な把握						
	I -2	エコドライブの励 行						
Ш	Ш-1	次世代自動車の導 入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導 入						

8 排出の量の削減目標達成のための具体的な措置

					計画		状況
番号	区分	設備等	対策内容	実施予定 年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施 年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	工業炉	キュポラコークス比改善	2023~ 2025	535. 5		
2	エネ起	熱源設備	冷温水発生器冷温水設定温度の見直し	2023~ 2025	227. 1		
3	エネ起	生産設備	鋳造方案歩留まり改善	2023~ 2025	186. 9		
4	エネ起	生産設備	鋳造電力原単位改善	2023~ 2025	154. 2		
5	エネ起	生産設備	機械課高効率チラー導入	2023	51.9		
6	エネ起	生産設備	稼働率改善	2023~ 2025	30.9		
7	エネ起	生産設備	洗浄機設定温度見直し	2023	26.6		
8	エネ起	生産設備	一貫不良率改善	2023~ 2025	21		
9	エネ起	工業炉	熱交燃焼室運用方法の見直し	2023	18.6		
10	エネ起	生産設備	エアー漏れ修理	2023	10.5		

9 再生可能エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

再生可能エネルギー源	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光	kW	0	50			
水力	kW	0	0			
風力	kW	0	0			
バイオマス	kW	0	0			
太陽熱	kW	0	0			
その他	kW	0	0			
蓄電設備	kWh	0	0	_		

10 再生可能エネルギー電気等及びクレジットの利用の計画及び状況

種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書(電力)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
グリーンエネルギー証書(熱)	GJ/年					
FIT非化石証書 非FIT非化石証書(再エネ指定)	千kWh/年	0	1, 480			
うち県内産	千kWh/年					
Jークレジット	t-CO ₂ /年					
県が認証したクレジット (森林CO ₂ 吸収評価認証制度等)	t-CO ₂ /年					
再生可能エネルギー電気 (自家消費、PPA、自己託送等)	千kWh/年	0	83			
再生可能エネルギー電気 (小売電気事業者からの買電)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績

(所、<u>t-CO</u>₂)

工場等の規模 (原油換算エネル ギー使用量)	基準	年度	第一	年度	第二	年度	第三	年度
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上	1	23, 493						
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500kl未満								
合計	1	23, 493						

12 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 $(t-CO_2)$

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂				
CH_4				
N_2O				
HFC	1			
PFC				
SF ₆				
NF ₃				
合計	1			

13 次世代自動車の導入状況

(台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイ ブリッド自動車				
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼ ル自動車				
その他 (ハイブリッド等)	3			
合計	3	0	0	0
自動車総数	6			
次世代自動車導入 割合	50			

14 交通対策状況

区分	実施内容
	出張の際は公共交通機関を利用し、会社が認めたもの以外の車両の使用は禁止 している
	工場内専用自転車を配備し、軽量物の運搬や移動に使用している。また、従業 員用の駐輪場を設けている。
来客者の交通対策 / 社 用 車 等 の 移 動 に 伴う 取 組	社有車移動で目的地が同じ場合は極力相乗りを推奨している
電気自動車用充電設 備 の 設 置 /電気自動車の導入	該当なし
物流の合理化	他社と連携し空荷を最小限にする物流システムを構築している

15 環境配慮活動状況

環境配慮活動		活動内容の詳細			
		実施内容			
	SDGs	長野県SDG s 登録制度へ登録している			
	TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD) 支持を表明している			
	■ 環境マネジメントシス	環境マネジメントシステムを導入している	1999		
テム	テム	名称 IS014001	1999		
	グリーンボンド・ESG 投資	グリーンボンドを発行している又はESG投資を実施している			
	ZEB	の認証を取得している			
	ディマンド・リスポンス(DR)	電気の需要の最適化に資する措置(上げDR・下げDR)を実施している	2021		
	その他	廃棄物削減、地下水使用量削減			

16 自由記載欄(特に重点的に取り組んだ内容やアピール事項等) ・省エネ推進部門を新設 ・集塵機運転方法を見直しCO2排出量を削減 ・生産ラインを集約しCO2排出量を削減

- ・設備毎に電力量を測定し、待機電力量を削減